

施策評価管理シート

2021(令和3)年6月作成

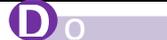
施策体系	政策	2	美しい自然に包まれ 快適に暮らせるまち	担当部局(室)名	部局長名
	基本施策	5	快適な生活環境づくり		
	施策	1	住宅・住環境		

1. 施策の基本方針(目指す将来像)



- ユニバーサルデザインの理念に基づき、誰もが快適で安心して暮らせる住まいづくりを促進します。
- 増加する空き家の適正管理及び利活用を促進するとともに、若者世帯の移住定住を促進するための住宅施策に取り組みます。
- 公営住宅法の趣旨にのっとり、真に住宅に困窮する低所得者に対し低廉な家賃で住宅を提供します。
- 市民の生命や財産を守るため、木造住宅の耐震補強等に対し支援を行い災害に強いまちづくりを進めます。

2. 令和2年度の取組内容及びその成果



- ・昭和56年以前の旧耐震制度により建築された木造住宅の耐震診断及び耐震補強工事未実施所有者に対し、耐震の必要性や重要性、補助制度の説明を広報誌、ラジオは基より、団地訪問による啓発活動や耐震個別相談会を開催し耐震化の促進を図っています。
また、緊急輸送道路沿道建築物の耐震診断を実施しました。
【無料耐震診断】(令和2年度実績)…申込み件数:4件、診断実施件数:4件
【耐震補強設計】(令和2年度実績)…申込み件数:2件、設計実施件数:1件
【耐震補強工事】(令和2年度実績)…申込み件数:2件、工事实施件数:1件
【避難路沿道耐震診断】(令和2年度実績)…該当件数:1件、実施件数:1件
- ・名張市営住宅長寿命化計画に基づき、継続的に改修を進めている。令和2年度の計画については、公共下水道等の整備が整った住宅団地の便所内段差解消や便器の洋式化など高齢者対応の改修を実施しました。
【改修工事实績】(令和2年度実績)…1団地3棟18戸の農業集落排水への接続
- ・住宅確保要配慮者への入居について、セーフティーネット住宅として登録されているビレッジハウス名張北や市営住宅の案内を行い入居の促進を図っています。また生活困窮者等の生活相談会を名張市社会福祉協議会主催のもと実施しました。
【実施日:令和3年2月6日 相談件数:8件(うち、住まいに関する相談件数:0件)】
- ・空き家バンク制度を実施し、情報発信や空き家と移住者等とのマッチングにより空き家等の利活用や流通、移住促進等に寄与しました。
【令和2年度実績…登録物件数:41件、物件成約件数:41件、利用者登録数:144人
令和3年3月31日現在累積…登録物件数:193件、物件成約件数:126件、利用者登録数:353人】
- ・市外からの移住者又は移住子育て世帯向けに空き家等のリノベーション費用の一部を支援することにより、空き家の利活用並びに移住定住の促進を図りました。
【移住促進のための空き家リノベーション支援事業(令和2年度実績)…補助金交付件数:7件、移住者:11人
子育て世帯に対する中古住宅等リノベーション支援事業(令和2年度実績)…補助金交付件数:1件、移住者5人】
- ・住宅タイプ別に指定した各空き家等利活用促進地域において、それぞれの地域にあった利活用に関する取り組み等を行い、若者層の移住定住の促進にむけて地域と協議しました。住宅開発地タイプの桔梗が丘においては他に優先する地域課題があることから、代わってつつじが丘地域と協議を行いました。
【既成市街地タイプ:名張地域、住宅開発地タイプ:つつじが丘地域、農村・山間集落タイプ:赤目地域】
- ・空き家所有者等が抱える悩みや問題を解消するために、不動産関係団体等と連携し「すまいの活用相談強化月間」として電話相談を実施し、空き家の利活用や適正管理を図りました。【電話相談件数:37組】
- ・管理不全の空家等に対して適正に管理してもらえるよう条例に基づきお願いや指導等を行い一定の解決を図りましたが、それでもなお対応がなされない危険な空家等については、空き家特措法に基づく特定空家等に認定し、より強制力のある行政処分(勧告等)を行い、住環境の保全を図りました。
【苦情相談件数(令和2年度実績):205件(うち、解決済み84件、対応不要19件含む)
特定空家等認定数(令和2年度実績):2件(うち、1件解決済み)】

3. 施策指標(目標)の達成状況



施策指標(目標)の内容(単位)		基準値(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	進捗率
安心して暮らし続けることができる住環境にあると感じている市民の割合(%)	目標	-	-	-	-	-	60.0	100.0%
	成果	54.9	61.0	61.3	64.6			
昭和56年以前建築の木造住宅耐震診断受診率(%)	目標	-	-	-	-	-	23.00	32.4%
	成果	18.62	19.22	19.76	20.04			

4. 成果や施策指標の状況を踏まえた課題や現状の分析



- ・木造住宅耐震診断について、昨年度は新型コロナウイルス感染症に伴い受診率は減少しました。改修については、年々減少し耐震化の伸び率は低迷している状況にあります。また、診断の結果、耐震性が不足していると判定された建物は、補強設計並びに補強工事を行い安全確保に努めてもらう必要がありますが、所有者の大半は高齢者であり、また、工事費用が高額となる場合が多く、補強工事まで実施されないケースが多いのが現状です。今後も団地の戸別訪問などの啓発活動や耐震個別相談会の実施を行うとともに、国や県も含めた必要な財源確保を行い、耐震化における支援を継続していく必要があります。
- ・市営住宅の長寿命化については、引き続き、計画に基づく改修により耐久性の向上などを図り、既存ストックの長寿命化に努める必要があります。
- ・セーフティーネット住宅制度に登録している住宅がビレッジハウス名張北のみであり、空き家の有効活用として所有者に対し制度の理解を求め、登録数を増やすとともに、住宅確保要配慮者の入居を拒まれない住宅の情報提供を行っていく必要があります。
- ・異なる住宅タイプごとに空き家等利活用促進地域を指定して、それぞれの地域に合った空き家の利活用に関する取組を行っていますが、進捗が図れない地域については、取組に対する協議、検討・実施する必要があります。
- ・空き家対策の各施策を展開しているものの、直近の土地・住宅統計調査(総務省統計局)において空き家数等が増加しています。
- ・管理不全の空家等所有者に対して条例及び法に基づき指導等を行っているものの対応がなされないものがあり、未解決による対応繰越件数が増えています。
- ・例年移住フェア等において空き家バンク制度や空き家リノベーション支援事業等について情報発信を行っていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で出来なかったため、これに代わる方策を検討する必要があります。

5. 分析結果を踏まえた施策の取組内容（令和3年度以降）



- ・引き続き、昭和56年以前に建築された耐震性が不足する木造住宅の耐震化促進として、地域訪問は基より、耐震の必要性や重要性、補助制度等の情報発信や専門家による相談会の啓発活動を行い、耐震化の促進を図ります。
- ・長寿命化を図るべき市営住宅については、引き続き、国の交付金を有効に活用しながら、環境改善や耐久性向上のための改修工事を行います。
- ・セーフティネット住宅制度については、国や県、居住支援団体と連携を深めます。さらに、空き家、空き室所有者へ様々な機会を通じて制度の理解を得る取組を行うことにより、住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅の確保に努め入居の促進を図るとともに、生活相談が多い市社協と連携し、住宅確保要配慮者への住宅提供を図っていきます。
- ・各空き家等利活用促進地域における取組の検討及び実施について、地域の状況や意向を確認しながらさらに推進します。
- ・空き家の利活用、適正管理等の施策展開や事業のさらなる周知に加え、空き家の発生抑制、予防策の取組について検討します。
- ・管理不全の空き家等に対しては、適正に管理してもらえるよう条例に基づくお願いや指導等を行うとともに、それでも対応がなされない危険な空き家等については、法に基づく特定空き家等に認定し、行政代執行も含めたより強制力のある行政処分（2件予定）を行います。
- ・新たに利活用可能な空き家の掘り起こしや地域保有の空き家情報の入手方法等について、地域並びに地域環境部と連携しながら検討します。

施策を構成する主な事務事業

*事業費1,000千円以上の事務事業を掲載しています(施設等維持管理、内部管理事務の事業を除きます)。

*R2決算見込は、R1からの繰越額も含みます。

*R3予算は、R3.4.1時点での金額を記載しています。(R2からの繰越額含む。)

*R3予算のみ金額が記載されている事務事業は、R3の事業内容を記載しています。

(単位：千円)

会計	事務事業名	担当部局名	担当室名	令和2年度内容	R2決算見込		R3予算	
					決算額	うち一般財源	予算額	うち一般財源
一般	空家対策事業	都市整備部	営繕住宅室空家対策担当	空家等の積極的な活用のほか、倒壊等のおそれのある危険なものについては除却を行うなど、空家等のさまざまな問題に対応しました。 (令和2年度実績) ・空家バンクの運営、普及・啓発 ・空家コーディネート業務委託 ・空家等の適正管理の促進 ・空家データベースの更新 ・特定空家等及び不良空家除却費補助事業(実績6件)	6,167	4,224	22,414	4,658
一般	木造住宅耐震補強事業	都市整備部	営繕住宅室	木造住宅の耐震補強を促進するため、耐震設計、耐震補強工事、リフォーム工事に係る補助金を交付しました。 (令和2年度実績) ・耐震補強設計補助 1件 ・耐震補強工事補助 1件 ・リフォーム工事補助 1件 ・耐震補強工事個別相談会 2件	1,386	344	6,921	1,711
一般	空家リノベーション支援事業	都市整備部	営繕住宅室空家対策担当	市内の空家住宅等を住宅として改修する費用の3分の1以内(上限100万円)を補助しました。 (令和2年度実績) ・移住促進のための空家リノベーション支援事業 補助実績 7戸 移住者数 11名 ・子育て世帯に対する中古住宅等リノベーション支援事業 補助実績 1戸 移住者数 5名	5,869	1	6,000	0
一般	公営住宅整備事業	都市整備部	営繕住宅室	長寿命化計画に基づき市営住宅の改修工事を実施しました。 (令和2年度実績) ・比奈知市営住宅農集排接続工事 3棟(18戸) ・夏見市営住宅公共下水道接続に伴う設計業務委託 ・外壁吹付材調査業務 1棟	15,352	547	34,936	5,967